

法教育検定（3級）実施要領

【目的】

初等教育過程（小・中・高校）における「法教育」の普及・発展のため、法律及び教育の両分野に関して基礎的な知識をもち、また基本理念を十分理解した人材を養成することを目的とし、もって、法教育担当者の資質を向上させて、全国的な法教育の展開を促す。

【実施日時・場所】

第1回 平成23年12月17日（土）

午後2時30分～午後4時30分 國學院大學法科大学院 2401教室

（※メール受験も認める）

第2回 平成24年 7月28日（土）

午後2時30分～午後4時30分 國學院大學法科大学院

第3回以降（未定）

（会場案内） 國學院大學法科大学院 アクセスマップ

http://www.kokugakuin.ac.jp/guide/access_shibuya.html

【出題形式】

法律科目20問，教育科目20問（合計40問）。いずれも単答式（4肢選択）。

試験時間2時間

【検定合格基準】

総合点24点（6割）以上。ただし、各科目に最低点8点（4割）を設ける（どちらかの科目に偏った受験者を排除するため）。

【検定料】

1000円（消費税込み） * 但し、第1回の特例あり。

【検定合格者】

受験後1週間以内に個別に可否の結果をメールで連絡する（検定合格者のみ正誤を開示）。

おって、**法教育検定試験3級認定証**を交付する。

* 得点はもとより、氏名を特定しての受験の事実についても公表しない。

第1回受験（モニター受験）に関する特例

- 1 受験後アンケートに答えて頂くことを前提に受験料を無料とする。
- 2 メール受験も認めるものとする（*詳細は下記の通り）。
- 3 第1回に限り、合格点に達しなかった者には、合格点に達するまで、同一問題にて、幾度でも受験することができるものとする（なお、会場受験後の再受験の場合は、以後メール受験のみとする）。
- 4 検定問題の正誤（問題の解説）は、合格者にのみ告知する。

メール受験実施要項

- 1 12月15日（木）まで、法教育検定試験委員会アドレス宛に受験を希望する旨のメールを送信すること。
 - 2 12月17日午後2時30分以降、問題と解答用紙、アンケートのデータ（ワード版）を申込者にメールで送信する。
 - 3 12月24日（土）までに、解答用紙とアンケートを法教育検定試験委員会アドレス宛に返信すること。
 - 4 可否の結果は、随時個別にメールにて通知する。
- (5 再受験の場合は、その都度、受験及び可否結果通知を行う。)

法教育検定試験委員会アドレス houkyouiku-kentei@legalpark.jp

受験の申込みについて

- 1 12月15日（木）までに、(1)受験を希望する旨のメールを法教育検定試験委員会アドレス宛に送信するか、(2)電話あるいはFAXにて受験を申し込んで下さい。

(記載事項)

件名「法教育検定（3級）第1回受験申込み」

- ①氏名、②学校名・会社名、③郵便番号、住所、④電話番号、
⑤メールアドレス（パソコン）、⑥会場受験かメール受験の別

- 2 **会場受験の場合**は、試験開始時間15分前に受験会場に直接お越し下さい。
- 3 **メール受験の場合**は、上記メール受験実施要項に従い、受験して下さい。

* なお、第1回に限り、事前申込みがなくても、直接会場にお越し頂くことで受験できます。

以上